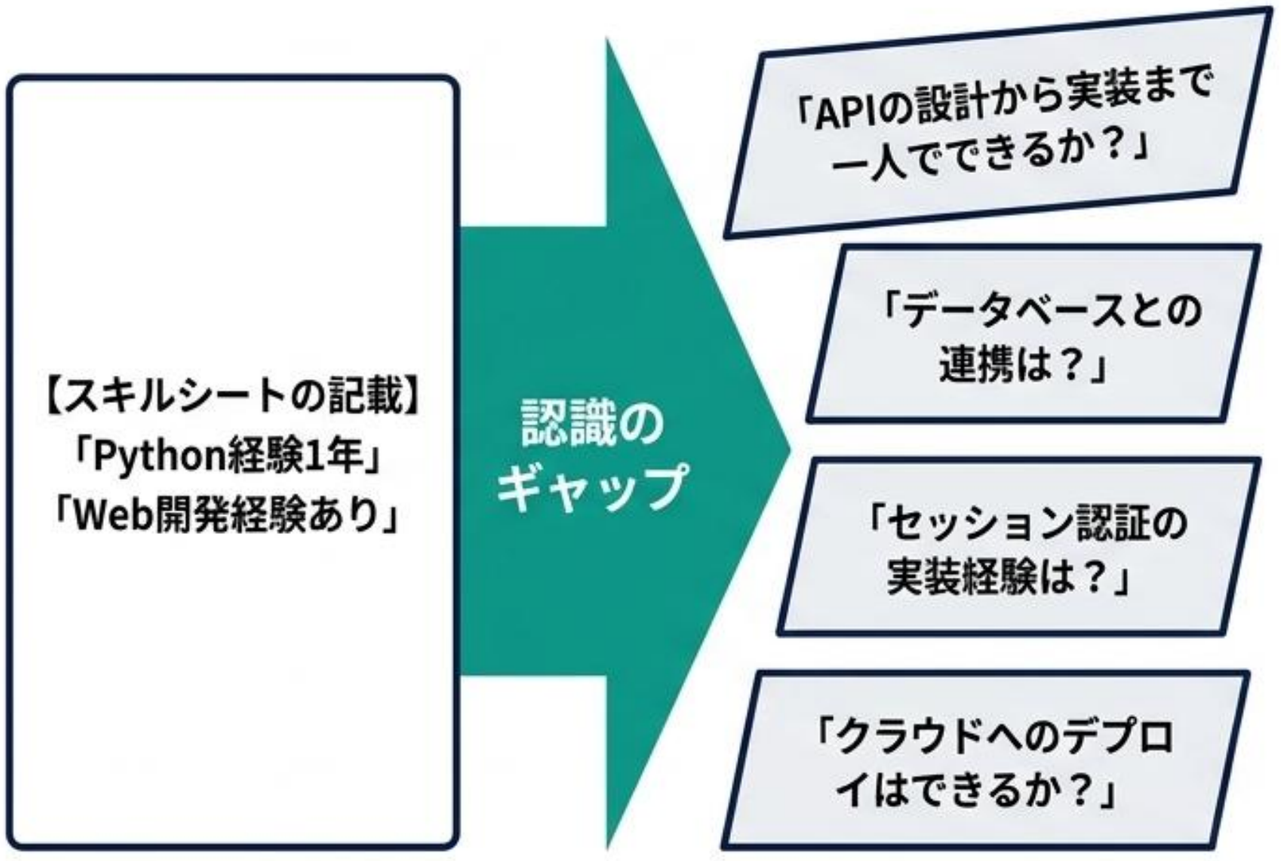
生成AIエンジニア育成・案件対応力強化事業 事業提案書

【計画届用】SES企業向け実践型法人 研修サービス

2026年10月

ネイバーズ株式会社 東京支店
人材育成ソリューション部

スキルシートの限界と、SES企業が抱えるジレンマ



採用・アサインの悩み

- ジュニアクラスの参画案件不足による経験不足
- 現場経験なし・高単価案件の板挟みと経歴詐称の常態化

教育の悩み

- 既存研修の陳腐化と現場スキルとの乖離
- 研修成果の不透明さ・案件営業での活用困難

営業・単価の悩み

- 教育投資への躊躇による低単価ループ
- 研修有無が案件参画に影響しない営業依存
- レガシー言語案件への過度な依存による経営リスク
- 未経験者の単価下落

文面だけでは「自力でどこまで作れるのか」を証明できず、重大な機会損失を招いている。
これらの課題は全て、弊社の研修で解決します。

「学習した」という事実から、「何を作れるか」の証明へ

~~[従来型アプローチ] スキルシート提出 → 担当者の主観で判断 = 不確実性が高い~~

[本事業のアプローチ]



本サービスを支える5つのコア特徴

① 段階的学習

Level 1からLevel 4へ、基礎から実務レベルまで 難易度を段階的に引き上げ。

② プロジェクトベース

単純な講義形式を廃止。実際にアプリケーションを開発しながら技術を体得。

③ 生成AI・RAGの実装

LLM API、プロンプト設計、RAG、DB、API、認証を実際の開発に組み込む。

④ 案件情報の活用

実際の案件概要、必須スキル、クラウド環境等の要件をもとに開発テーマを設定。

⑤ 成果物の案件活用

完成したシステムをクラウドへデプロイし、提案用のポートフォリオとして完全提供。

カリキュラム全体像（合計最大：320時間）



基礎構築フェーズ（Level 1 & 2 詳細）

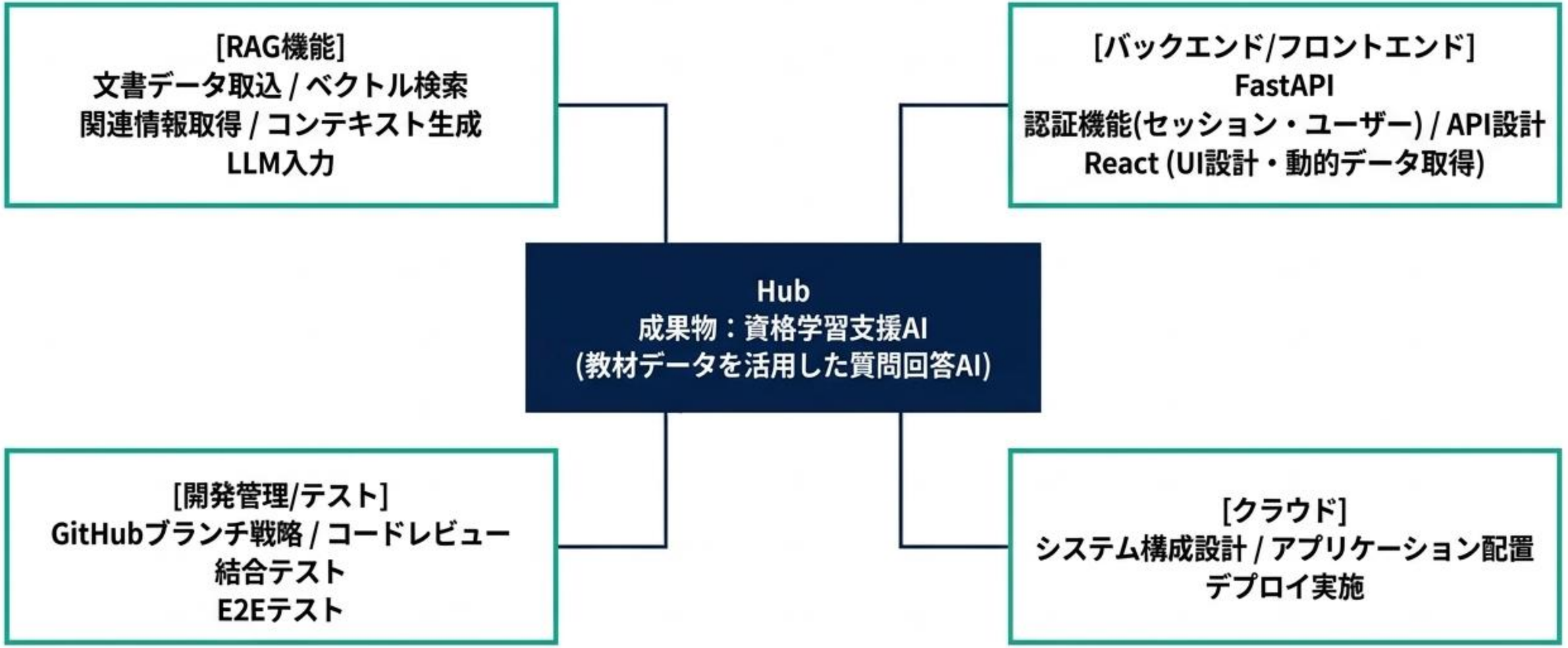
Level 1 | 24h

目的	エンジニア必須の基本プログラミング・Web開発能力の習得。
学習内容	HTML, CSS, JavaScript, Python基本文法, VS Code, Git/GitHub。
修了基準	簡易Webサイト作成、JS/Pythonの基本処理実装、Gitソースコード管理。

Level 2 | 64h

目的	フロント/バックエンドを結合し、生成AI組み込みWebアプリを完成。
学習内容	API通信, LLM基礎, LLM API, プロンプト設計, エラー処理, 基本セキュリティ。
成果物	「生成AI占いチャットアプリ」の完成。

高度AI開発フェーズ（Level 3 | RAG型AIシステム開発 - 80時間）



プロジェクトシミュレーション（Level 4 | 案件想定型・実践開発 - 152時間）

「自社仕様書生成ツール」の活用。実際の案件情報（要件、環境、必須スキル）を入力し、疑似プロジェクトを自動生成。

STEP 1: 案件理解
（概要と必須スキルの確認）

STEP 2: 仕様整理
（ツールによる必要機能の抽出）

STEP 3: タスク分解
（開発工程の具体化）

STEP 4: 設計
（構成・画面・API・DB）

STEP 5: 実装
（要求技術要素の利用）

STEP 6: テスト
（完成システムの検証）

STEP 7: デプロイ
（クラウド環境への展開）

STEP 8: レビュー
（成果物検証と修正）

STEP 9: ポートフォリオ化
（提案資料としての整理）

実践の証明：工程ドキュメントの生成と読解

要件定義書　**基本設計書**　詳細設計書　実装計画書　開発タスク

AI稟議承認自律化プラットフォーム MVP 基本設計

システム構成

	構成要素	方式	責務
1	Webフロントエンド	Next.js / TypeScript / React	ログイン、申請・承認・管理画面の提供
2	業務API	FastAPI / Python	認証、許可、申請状態遷移、ルール判定、履歴記録
3	AIサービス	LLMアダプター	申請分析、構造化出力検証、開発用固定応答の切替
4	データベース	PostgreSQL	業務データ、AI分析、通知、監査履歴の永続化

単なるコーディングではなく、実案件と同様に開発の前提となる各種ドキュメントを読解し、タスクを細分化して順番に進める「現場力」を養います。

カリキュラム詳細シラバス

カテゴリ	トピック
Webプログラミング基礎	開発環境・Web基礎
	JavaScript・Python基礎
	簡易Webアプリ開発
生成AIアプリ開発	生成AI・LLM基礎 / LLM API実装 / プロンプト設計
	AIチャット画面開発 / バックエンド開発
	生成AIアプリ統合 / テスト・セキュリティ / 完成・レビュー
RAG型AIシステム開発	RAG基礎 / RAGデータ処理
	RAG要件整理 / 案件整理 / システム設計 / FastAPI開発
	認証・DB / React開発
	フロント・バックエンド統合
	RAGシステム完成
案件想定型・実践開発	案件情報の読み解き / 案件分析 / 要件定義 / 仕様書作成
	AIを活用した仕様整理 / タスク分解
	システム構成設計 / API・DB設計 / 画面設計
	設計レビュー / 開発環境構築 / バックエンド実装
	AI/RAG機能実装 / フロントエンド実装
	機能統合 / テスト
	品質改善 / クラウドデプロイ / 最終レビュー・ポートフォリオ作成

本事業の最大の価値：研修を「営業資産」に変換するスキーム

「研修を受けた」という事実ではなく、「何を作れるのか」を成果物で証明する。

従来型研修の限界

研修受講 → 修了 （技術力の証明が残らない）

本事業のプロセス

研修受講 → 実践開発 → 成果物完成 → クラウドデプロイ → ポートフォリオ生成 → 【案件提案での活用】

学習方式：自立的課題解決力を養う「実践型リモート開発」

「学ぶ」だけではなく「作る」ことを重視。実際のプロジェクトにおける開発への取り組みを再現。

【Step 1】
自律的学習・実装
学習 → 自分で実装 → 調査・検証

→

【Step 2】
課題への直面
問題点の整理
（※まずは一定時間、自ら調査・検証を実施）

→

【Step 3】
講師サポート
講師への質問（チャット/Web会議）→ 課題解決

→

【Step 4】
開発進行
実装継続 → 成果物完成

対応時間: 9:00〜18:00（訓練時間帯）

対応方法: 基本はチャットで迅速に回答。リアルタイムな説明が必要な場合は、Web会議による個別指導を実施。

運用・管理体制：助成金活用にも対応する透明性の高い進捗管理

研修の実施状況を適切かつ詳細に確認できるよう、以下の記録・管理スキームを整備しています。

【基本情報・時間管理】

- 受講者情報
- 研修実施日
- 受講時間
- 修了状況

【学習進捗・成果物管理】

- 学習内容
- 課題内容
- 課題提出状況
- 成果物

【指導・サポート記録】

- 講師による指導内容
- 質問・回答履歴
- Web会議による指導記録

提供価格・実施期間

提供プラン：基本プラン

40万円 / 名（税抜き）

約2か月間（40日：計320時間）

御社の若手エンジニアを、ポートフォリオで「証明できる」即戦力へ育成します。